

“夏がきた！ 祭りがきた！”

日差しがサンサンと照りつける夏が到来しました。夏になると沖繩各地では様々な祭が行われます。西原町内でも、七月十二日（旧六月十五日）、各部落では六月ウマチーの行事が執り行われました。幸地では幸地ノ口殿地内を中心に御願が行われ、また棚原では各門中の代表者が拝所を回りました。棚原では、ウマチー

の二日前から、ジンス（神酒）が作られます。その作り方というのは昔ながらに石臼いしうすを使って生米を挽き、メリケン粉をまぜて、煮炊き、一日に三回程度ませるのです。部落の方々によると、「やめられない味」とのこと。

我謝においては、ウマチー網（ワラビ網）が子どもたちによって引かれました。上ベー（リンゴー）・下ベー（ウ

フカー）にわかれ、三回勝負の決戦となりました。その日は、子ども用に作られた旗頭もくり出し、大人に教わりながら一生懸命に旗頭を持ち上げる子どもたちの姿もみられました。

これから夏本番、町内でもウファチ網や獅子舞・村あしびといった行事が目白押しです。みなさんも夏バテなんていつていられませんよ。



△さあ、網ひきが始まる緊張の一瞬（我謝、ウマチー網）